

「サピエ図書館」と 視覚障害者等向けマルチメディアデイジー図書の紹介

日本ライトハウス情報文化センター 製作部 数又 幸市

1. 「サピエ図書館」とは

全国の点字図書館やボランティアグループなどが製作したデイジー図書などをダウンロードして読むことができます。

全国視覚障害者情報提供施設協会（通称「全視情協」）が運営しています。

国会図書館のデータ送信サービスと連携しているので、全国の公共図書館が製作したデイジー図書もダウンロードすることができます。

目の見えない・見えにくい方、文字や文章の認識が困難な方、本を持ったりめくったりすることが困難な方、文字を目で追うことが困難な方なら、どなたでも無料で利用できます。

サピエ図書館からダウンロードできるデイジー図書の数（2024年8月末現在）

■音声デイジー図書（音声だけの録音図書）

約165,000タイトル

■シネマデイジー

約1,000タイトル

■マルチメディアデイジー図書

約1,400タイトル

■テキストデイジー図書（文字と画像だけの電子書籍）

約16,700タイトル

※国会図書館のデータを含む（シネマデイジーはサピエ図書館のみ）

2. 「サピエ図書館」の利用方法

「サピエ図書館」は <https://www.sapie.or.jp/> か、[サピエ図書館]でネット検索
サピエ図書館のPR動画 → <https://www.naiiv.net/> （全視情協HP）

近くの点字図書館または公共図書館を通じて会員登録をします。

サピエ図書館の会員種別は、「A会員（視覚障害者）」と「B会員（A会員以外）」です。（日本ライトハウス情報文化センターは、A会員は大阪府下に在住・在勤・在学の方、B会員は全国の方を対象に受け付けています）

別紙『「サピエ図書館」で読書を楽しみましょう！』もご覧ください。

お問い合わせ：サピエ事務局 sapie-jimu@naiiv.net

電話 06-6441-1078（祝日を除く火～土の9：30～16：30）

3. 日本ライトハウスが製作・提供しているマルチメディアデイジー図書

■対象：小学生から大学生まで

絵本、読み物、文系のテスト対策、趣味の本、就職活動の本、社会参加のための本、時事ネタの本、留学・進学の本...

■写真、図、表などの視覚的資料の説明も付与 → 視覚障害児童・生徒への情報保障

※絵本は、絵の説明の有るバージョンと無いバージョンを同時収録しているものも。
肉声と合成音声の両方を活用することで、効率的かつ過不足のない情報提供を目指しています。

■製作した図書の一部

わたしの古典シリーズ、哲学のおやつシリーズ、こどもにほんご学シリーズ、10代からのワークルールシリーズの他、「新型コロナの科学」「13歳からの「ネットのルール」」「201ヵ国 202人の夢×SDGs WE HAVE A DREAM」「現代文と格闘する」「現代文キーワード読解」、面接、ビジネス会話、自己PR術などの分野



当センターのマルチメディアデイジー図書は、サピエ図書館か、日本ライトハウス情報文化センターのダウンロードサービスから利用できます。

[日本ライトハウス情報文化センター ダウンロードサービス]

<https://www.lighthouse.or.jp/iccb/> か、

[日本ライトハウス情報文化センター]でネット検索

トップページの「図書を読みたい」メニュー → 「電子書籍(マルチメディアデイジー)」 → 「マルチメディアデイジー図書・教科書の製作・提供」をクリック

問い合わせ先：当センター電子書籍ユニット ebook@iccb.jp

電話 06-6441-1035（祝日を除く火～金の10時～17時）

以上